

JRAにおける「インターネット投票データ等の分析」および 「クレジットカード等後払い決済の在り方に関する検討」の 進捗状況

日本中央競馬会

令和8年7月17日

◎インターネット投票データ等の分析

①データ収集・分析に向けた約定改定

インターネット投票データの分析に関しては、利用停止制度を利用されたお客様の投票データという個人情報を収集・分析することから、個人情報の取扱いに関する同意を得るために、電話・インターネット投票の約定に「加入者の安全利用に向けた啓発・周知等のため、購買履歴等の情報分析を行う」旨を追記し、**令和8年3月30日に電話・インターネット投票の約定を改定した。**



②データ収集の開始

令和8年3月30日の電話・インターネット投票の約定改定以降、利用停止制度を利用されたお客様の投票データ収集を開始。

なお、分析のためには相当数のデータ量が必要なため、継続してデータを収集する予定。



③調査・分析の取組方向

本年度(令和8年):特徴的な問題行動の設定

- 海外においてオンラインカジノにおける依存症問題を研究した論文が報告されており、それらを調査することにより、依存症に陥る特徴的な問題行動（例：入金回数の頻度、残高枯渇の発生状況等）の抽出に努める
- JRAネット投票における利用停止者の投票データの中に、調査で得た特徴的な問題行動と合致する問題行動が存在するかを検証
- 利用停止者と非利用停止者の投票データで比較検証し、利用停止者の特徴的な問題行動として設定できるかを検討

次年度(令和9年)以降

さらに蓄積した投票データを用いて、特徴的な問題行動について更なる検討を重ねるとともに、それに基づいてどのような予防措置を講じることができるかを検討していく。

◎クレジットカード等後払い決済の在り方に関する検討

JRAダイレクトの概要

- ・クレジットカードの利用については、キャッシュレス決済の普及やお客様からの利便性を求める声に対応するため、2011年に「JRAダイレクト」としてサービスを開始。
- ・JRAでは過剰な利用を未然に防ぐ観点から、先行してカード決済を導入していた他公営競技やスポーツくじ、諸外国を参考に、以下の利用制限を設けて運用を行っている。
(競馬場や場外馬券発売所においてクレジットカードでの馬券購入はできない)

JRAダイレクトの利用制限状況

- ・月額利用上限額：10万円
- ・1回払いのみ（リボルビング払い・分割払いは不可）
- ・JRAダイレクトで登録できるクレジットカードは1人1枚（複数カードの登録不可）
- ・キャリア決済は利用不可
- ・利用停止申請および購入限度額設定が可能

クレジットカード等後払い決済の在り方に関する検討

JRAダイレクトの利用状況、ギャンブル等依存症との関連性などを十分に踏まえたうえで、講じるべき対策を検討

【参考】

- クレジットカード決済を導入している他公営競技等の状況

	JRA (JRAダイレクト)	地方競馬	競輪	オートレース	宝くじ スポーツくじ
クレジットカード 決済の可否	○ (公式サイト)	○ (民間ポータル)	○ (民間ポータル)	○ (公式サイト・民間ポータル)	○ (公式サイト・民間ポータル)
月間利用限度額	月額 10万円	月額 10万円	月額 10万円	月額 10万円	月額10～30万
支払方法の制限	1回払いのみ (リボ払い・分割払い 不可)	1回払いのみ (リボ払い・分割払い 不可)	1回払いのみ (リボ払い・分割払い 不可)	1回払いのみ (リボ払い・分割払い 不可)	1回払いのみ (リボ払い・分割払い 不可)
出典	JRAHP	民間投票ポータルサイト (オッズパーク)	民間投票ポータルサイト (WINTICKET等)	民間投票ポータルサイト (WINTICKET等)	・宝くじ公式サイト ・スポーツくじオフィシャルサイト